

特 集

令和6年度 沖縄振興予算案

～「強い沖縄経済」の実現、県民の暮らしの向上を目指し、約2,678億円を計上～

沖縄は、成長著しいアジアの玄関口としての地理的特性や全国一高い出生率など、大きな優位性と潜在力を有しています。これらを活かして、「強い沖縄経済」を実現し、日本経済成長の牽引役となるよう、国家戦略として沖縄振興策を総合的・積極的に推進していきます。

新たな沖縄観光サービス 創出支援事業

観光関連産業の人手不足解消に資する先進的なDX実証や、長期滞在型の新たな観光サービスの開発支援、デジタル技術を活用した高付加価値の観光コンテンツの作成等を行うため、約2億円を計上しています。

沖縄観光人材不足緊急対策事業

観光需要が急速に回復する中で、突發的かつ深刻な状況にある観光人材不足に対応し、観光事業者が実施する観光人材不足対策に係る取組に対して緊急的な支援を実施するため、約5億円を計上しています。

持続可能な国際観光景観 モデル事業

世界的観光地としての沖縄にふさわしい「魅せる沿道景観」の整備、効率的・効果的な維持管理体制の構築等を支援するため、約2億円を計上しています。

沖縄国際交流体験促進事業

県内の児童・生徒の国際理解及び外国語習得への関心の高まりを目指すべく、沖縄県在住の外国人宅へのホームステイ等の国際交流

体験事業を支援するため、約1億円を計上しています。

農林水産物・食品の販売力 強化支援事業

県内の農林水産業者や食品製造業者と観光業者等をつなぐことで、県産農林水産物の域内流通強化を図るとともに、販売力強化のための課題解決に向けた取組を支援するため、約1億円を計上しています。

沖縄域外競争力強化促進事業

域外競争力を強化し、沖縄からの移出増等を図るため、域外においても高い競争力を有する先進的又は沖縄の特色を生かしたものづくりや、物流のデジタル化を行う中小企業等による設備投資に対する支援のため、約10億円を計上しています。

沖縄型産業中核人材育成・ 活用事業

企業の成長を牽引する中核となる人材やDX等による幅広い産業の高付加価値化に貢献できるデジタル人材を育成するとともに、県内の中小・中堅企業に対して経営力等の向上に向けた官民共同の伴走型の支援を行うため、約3億円を計上しています。

沖縄型クリーンエネルギー 導入促進事業

沖縄においてカーボンニュートラルの実現に向けた取組を着実に進めていくため、クリーンエネルギーの導入や離島における再エネ化に関する実現可能性調査及びクリーンエネルギー導入促進のための実証事業を行う事業者に対する支援のため、約7億円を計上しています。



沖縄型スタートアップ拠点化 推進事業

スタートアップ集積拠点（テレワーク施設等）で実施するスタートアップ支援の取組や、研究開発型スタートアップによる研究開発や事業の加速化、スタートアップによる地域課題解決に係る実証実験等への支援のため、約2億円を計上しています。

沖縄科学技術大学院大学 学園関連経費

スタートアップ創出拠点となる新たなインキュベータ施設の整備を行うとともに、教員の増員など学園運営及び施設整備に係る取組を支援するため、約196億円を計上しています。

沖縄健康医療拠点整備経費

西普天間住宅地区（返還基地）跡地において、令和6年度中に事業完了予定の琉球大学医学部及び大学病院の移設を中心とする沖縄健康医療拠点の整備を促進するため、約143億円を計上しています。



移設先の整備工事現況
(令和6年2月)

公共事業関係費等



小禄道路(瀬長交差点側から北向きに撮影)(令和5年5月)

◆道路整備の主要事業

○一般国道506号

那覇空港自動車道 小禄道路
事業区間：那覇市鏡水→
豊見城市名嘉地

延長：5.7km
車線数：4

事業主体：沖縄総合事務局

◆港湾整備の主要事業

①那覇港新港ふ頭地区
ふ頭再編整備事業

整備内容：岸壁（水深10m）（耐震）、
港湾施設用地等

事業主体：沖縄総合事務局、
那覇港管理組合

②平良港漲水地区

複合一貫輸送ターミナル改良事業
整備内容：岸壁（水深10m）、
防波堤（西）等

事業主体：沖縄総合事務局、
宮古島市

◆空港整備の主要事業

東アジアの中心に位置する那覇空港の地理的な優位性・潜在力を活かし、今後の更なる旅客需要に対応できるよう、ターミナルビル前面の高架道路の延伸整備等、空港施設等の機能強化を推進します。

沖縄の実情を踏まえた支援員の配置や居場所づくり等に係る支援のほか、居場所等への食支援の強化等の取組を実施するため、約19億円を計上しています。



平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル(令和5年12月)

◆農業農村整備の主要事業 (国営かんがい排水事業)

①宮古伊良部地区
整備内容：地下ダム新設2ヶ所

貯水池新設1ヶ所
揚水機場新設1ヶ所
用水路新設55km

事業主体：沖縄総合事務局

事業主体：沖縄総合事務局

②石垣島地区
整備内容：ダム改修5ヶ所

頭首工改修3ヶ所
揚水機場新設・改修6ヶ所

用水路新設・改修105km

事業主体：沖縄総合事務局

沖縄ごどもの貧困緊急対策事業

沖縄の実情を踏まえた支援員の配置や居場所づくり等に係る支援のほか、居場所等への食支援の強化等の取組を実施するため、約19億円を計上しています。



大浦1号配水池施工状況（石垣島）（令和6年1月）



仲原地下ダム施工状況（宮古伊良部）（令和5年1月）



ICTを活用した村営塾（北大東村）



沖縄都市モノレールの整備

沖縄振興一括交付金
沖縄の実情に即してより的確かつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施できる一括交付金として、約763億円（ソフト交付金約394億円、ハード交付金約368億円）を計上しています。



定住促進住宅の整備（与那国町）

厳しい自然的・社会的条件に置かれている沖縄の離島市町村が、それぞれの地域の実情に応じて実施する、条件不利性の克服・地域の持続可能性の維持向上に向けた事業等を支援するため、約26億円を計上しています。

沖縄離島活性化推進事業
県土の均衡ある発展を図る観点から、北部地域における自立的発展を図るため、北部地域の連携を促進しつつ、産業振興や定住条件整備に資する事業を実施するため、約45億円を計上しています。

北部振興事業（非公共）

の整備等の事業を支援するため、約7億円を計上しています。



音楽野外劇場等の整備（宜野湾市）

一括交付金（ソフト交付金）を補完し、特に沖縄の自立的発展に資する事業であつて、機動性をもつて迅速・柔軟に対応すべき市町村等の事業を推進するため、85億円を計上しています。

沖縄振興特定事業推進費

沖縄振興開発金融公庫に対し、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けた企業への支援等による損益収支差に対する補給金を支出するとともに、同公庫による沖縄県内の事業者に対するスタートアップ支援の取組を強化するため、約11億円を計上しています。

沖縄振興開発金融公庫

令和6年度沖縄振興予算案

(単位：百万円、%)

事 項	令和6年度 予算(案)	前年度 予算額	対前年度比	
			増△減額	比率
1 公共事業関係費等*	126,215	126,190	25	100.0
(1)公共事業関係費*	121,775	121,190	585	100.5
(2)沖縄教育振興事業費	4,440	5,000	△ 560	88.8
2 沖縄振興交付金事業推進費	76,255	75,855	400	100.5
(1)沖縄振興特別推進交付金	39,449	39,049	400	101.0
(2)沖縄振興公共投資交付金	36,806	36,806	0	100.0
3 沖縄科学技術大学院大学学園連経費	19,582	19,582	0	100.0
(1)沖縄科学技術大学院大学学園運営費	17,764	17,496	268	101.5
(2)沖縄科学技術大学院大学学園施設整備費	1,818	2,086	△ 268	87.2
4 沖縄健康医療拠点整備経費	14,262	14,262	0	100.0
5 沖縄北部連携促進特別振興事業費	4,450	4,450	0	100.0
6 沖縄離島活性化推進事業費	2,580	2,480	100	104.0
7 沖縄こどもの貧困緊急対策経費	1,850	1,681	169	110.0
8 沖縄産業競争力強化・人材育成推進事業	1,412	1,506	△ 94	93.7
(1)沖縄域外競争力強化促進事業費	971	1,010	△ 39	96.1
(2)沖縄型産業中核人材育成・活用事業費	270	325	△ 55	83.0
(3)新たな沖縄観光サービス創出支援事業	171	171	0	100.0
9 沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業費	747	747	0	100.0
10 沖縄型クリーンエネルギー導入促進事業	730	361	369	202.2
11 沖縄観光人材不足緊急対策事業	460	0	460	(皆増)
12 沖縄・地域安全パトロール事業費	425	465	△ 40	91.4
13 持続可能な国際観光景観モデル事業	240	0	240	(皆増)
14 駐留軍用地跡地利用推進経費	205	205	△0	99.9
15 沖縄型スタートアップ拠点化推進事業	167	109	58	153.5
16 沖縄県産酒類製造業者の自立的経営基盤の構築に向けた調査	140	140	0	100.2
17 農林水産物・食品の販売力強化支援事業	96	96	0	100.0
18 沖縄国際交流体験促進事業	89	36	53	249.3
19 鉄軌道等導入課題詳細調査	80	80	0	100.0
20 沖縄持続可能な交通環境構築推進事業	60	0	60	(皆増)
21 沖縄黒糖販売力強化支援事業	40	0	40	(皆増)
22 沖縄県内の金融機関等のスタートアップ支援に係る目利き力向上事業	23	17	6	137.2
23 ICTを活用した離島高校教育実践手法に関する調査研究事業	20	0	20	(皆増)
24 沖縄の高校中退者等に係る人材育成事業	9	15	△ 6	60.1
25 戦後処理経費	2,654	2,593	61	102.4
(1)不発弾等対策経費	2,561	2,501	60	102.4
(2)対馬丸平和祈念事業経費	21	21	△0	99.9
(3)位置境界明確化経費	6	6	0	103.9
(4)沖縄戦関係資料閲覧室事業経費	7	7	0	102.9
(5)所有者不明土地問題の解決に向けた実態調査	59	58	1	102.3
26 沖縄振興開発金融公庫補給金	955	2,437	△ 1,482	39.2
27 沖縄振興開発金融公庫出資金	100	200	△ 100	50.0
28 沖縄振興特定事業推進費	8,500	8,500	0	100.0
29 その他の経費	5,450	5,369	81	101.5
前年度限りの経費	0	530	△ 530	(皆減)
合 計*	267,796	267,905	△ 108	100.0

(注)四捨五入の関係で、合計等は必ずしも一致しない。

*自動車安全特別会計空港整備勘定計上分を含む。

令和6年度沖縄振興予算案については、以下の内閣府ホームページもご参照ください。
<https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/33.html>